

福井永平寺間 県道バイパスの整備



福井永平寺間県道バイパス整備促進期成同盟会

福井永平寺間 県道バイパス



お問い合わせ

福井永平寺間県道バイパス整備促進期成同盟会事務局

〒910-1192

福井県吉田郡永平寺町松岡春日1-4（永平寺町役場建設課内）

TEL：0776-61-3948 FAX：0776-61-2474

E-mail：kensetsu@town.eiheiji.fukui.jp

福井永平寺間県道バイパスの整備効果

■ 観光振興の促進

- 県内を代表する観光資源である「大本山永平寺」。
現在、福井駅から車で約30分を要するが、本バイパスの整備が完成すると約20分で行くことができるようになる。
これにより、観光客の利便性が向上し、観光客の増加、さらには産業の発展に繋がる。
- 大本山永平寺から「一乗谷朝倉氏遺跡」まで車で約20分。福井駅 — 大本山永平寺 — 一乗谷朝倉氏遺跡までの移動時間が約1時間のトライアングルができることになり、移動時間が軽減されることで、各スポットでの滞在時間の延長および観光消費の拡大につながる。



■ 災害時の対応と生活道路としての安全と利便性の向上

- 永平寺町松岡吉野地区にお住まいの方が、福井市に出かける時（出勤等も含む）は、県道113号（稲津松岡線）を利用して、約5～10分をかけて、北または南に出る必要がある。このバイパスの完成で、その時間が短縮され、利便性の向上が期待される。
- 永平寺町志比南地区にお住まいの方も同じく、国道364号を利用して、まずは北または南に出る必要があり、特に南へ出る場合は山道ということもあり、事故等の予防に繋がることが見込まれる。
- 両地区を南北に貫く道路で災害が発生した場合、道路が寸断され地区が孤立する可能性がある（過去には大雨による土砂崩れや豪雪時に大型車両のスタックが発生し通行止めになった）。このバイパスが完成することで、災害時の孤立地区の防止が図られるだけでなく、防災拠点である松岡総合運動公園と志比南地区や福井市岡保地区とのアクセスが向上し、物資の搬入や災害用ヘリポートの活用など、利便性の向上や広域的な災害対応力の強化が期待できる。

